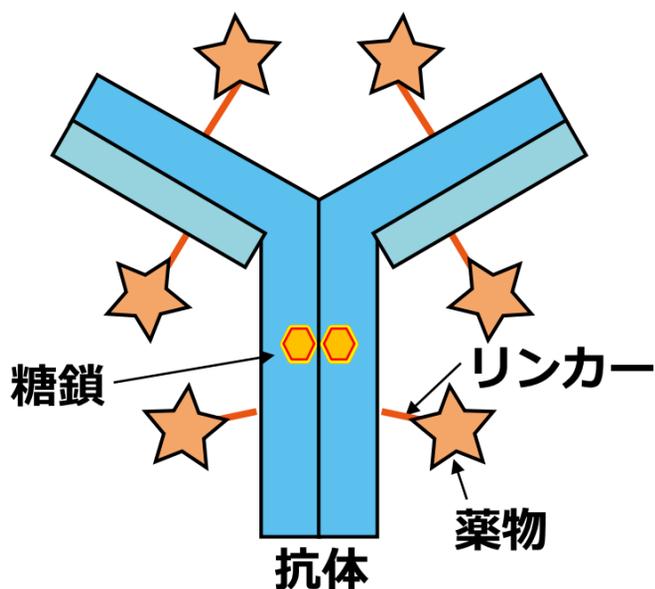


薬物抗体結合比 (DAR) の測定 のご紹介

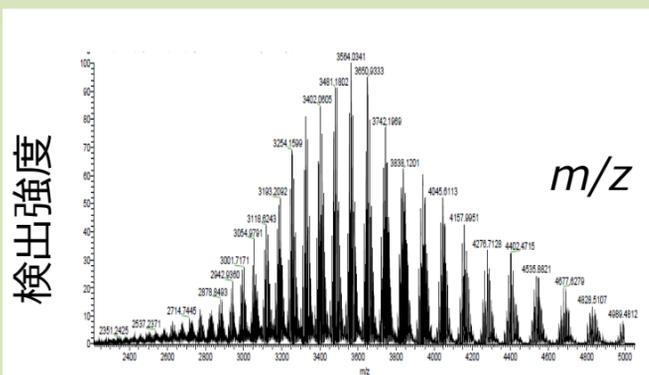
Lys結合型、Cys結合型の
いずれも受注実績があります



薬物の結合様式

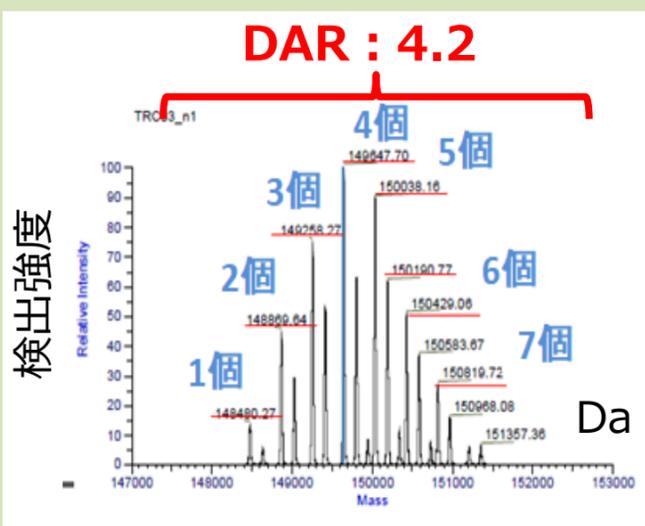
- ①Lys結合型
- ②Cys結合型 など

Lys結合型ADCのDARを算出する場合



質量分析計で
マスペクトルを
取得します

Deconvolution



分子量を算出し
ピーク面積から
DARを算出します

ご報告の内容

Lys結合型ADCの場合

- 測定結果 (UVクロマトグラム、マスペクトル)
- Deconvolution結果
- DARの算出結果

Cys結合型ADCの場合

- 測定結果 (UVクロマトグラム、マスペクトル)
- Deconvolution結果
- DARの算出結果
- 予想される薬物結合位置に基づくサブユニットとの質量誤差 (2D-LC/MSによる分析方法のみ)

分析に必要な情報

- 試料数
- 結合様式 (Lys結合型、Cys結合型など)
- 推定される薬物結合位置
- 分子量 (抗体、薬物)
- タンパク質の修飾の有無 (糖鎖など)
- 試料の形態 (粉末、液体など)
- 試料の溶媒 (又は可溶性溶媒)
- 試料に含まれる分析対象の純度
- タンパク質濃度
- 高活性物質など、取り扱いの注意点

お問い合わせ先 : 株式会社 東レリサーチセンター (URL: <https://www.toray-research.co.jp/>)

お問い合わせフォーム : <https://www.toray-research.co.jp/contact/>

